

事業所名

放課後等デイサービス ローリエ

支援プログラム（参考様式）

作成日

令和7年

3月

27日

法人（事業所）理念	一般社団法人ソーシャルデザインプロジェクト丘のりんごは、ハンディを抱えながら暮らすこともたちに視点をあて、そこから様々な社会課題を見つめ、課題を解決するためのアイデアを出し合い、地域に提案し、地域の方々とともに実践していくことを、法人活動の理念としています。		
支援方針	ローリエは、中学生～高校生までの児童を対象とし、18歳以後の実社会に必要な生活習慣の確立とコミュニケーションの力を育む事を目的に、地域活動への参加や社会体験（お仕事体験や社会福祉協議会が実施するプチバイト、地元企業見学・体験など）活動をプログラムに組み込み、社会に出ていく準備段階としてのソーシャルスキルトレーニングを行います。スーパーやコンビニでの買い物訓練や、交通規則を学ぶための街歩きや公共交通利用体験なども実施しながら、人や地域社会との関わり方について、より実践的な支援を行います。		
営業時間	平日 10時00分から 18時30分まで 土曜日 8時30分 長期休暇・祝日 8時30分	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	【支援のねらい】子どもの肉体的および精神的健康を促進し、日常生活が円滑に進むよう支援を行います。 【支援内容】利用時における健康状態確認/生活リズムの構築支援/基本的な生活スキルの習得サポート	
	運動・感覚	【支援のねらい】子どもが身体を動かし、感覚の調整能力を育むための支援を行います。 【支援内容】感覚統合を促進する活動（運動、芸術活動、リトミック）/身体能力の開発（事業所外活動）/姿勢と運動・動作の基本的技能の向上のための室内トレーニング（ヨガなど）	
	認知・行動	【支援のねらい】注意力や問題解決能力といった認知的なスキルや行動に着目し、子どもが必要とする適切な能力を育むための支援を行います。 【支援内容】場面の切り替えや時間を意識した活動を支援（視覚的支援など）/発達段階に合った基礎的学習支援/行動の観察とフィードバック/模範行動の提示/数量、大小、色等の習得	
	言語 コミュニケーション	【支援のねらい】子どもの言語の理解力と表現力を高めるために、コミュニケーションスキルを高めます。言語的および非言語的な手段を用いて、他者との関わりを豊かにするための支援を行います。 【支援内容】物や絵カードの活用/指差しや手振りなどジェスチャーの活用/人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得（子ども同士の関わりを持てるように橋渡しをする）	
	人間関係 社会性	【支援のねらい】他者との関わり（人間関係）の形成、自己の理解と行動の調整、仲間づくりと集団への参加を促す支援を行います。 【支援内容】感覚運動遊びから象徴遊びへの支援/集団活動への参加/感情コントロールのサポート/対人関係スキルの向上（到着時と帰りの挨拶習慣を身に付ける）	
家族支援	家庭、学校、放課後等デイがそれぞれに役割を持ちながら支援の方針を統一して実践します。特に高校・大学・専門学校等への進学や就職に向けた情報収集と情報共有に努め、本人が自己決定出来るように家族支援を行います。	移行支援	放課後等デイサービス利用中心の生活から、学校やスポーツクラブ、家庭で過ごす時間を確保していくための移行支援を行います。本人及び家族の意向を踏まえて、最適な支援方法を検討提案する。
地域支援・地域連携	地域のお祭りやボランティア活動を中心とした地元住民（自治会）との交流、商栄会活動への参加を年間通じて実施する。地域も含めた関係機関との支援会議を適時に開催し、学校や地域との繋がりを維持しながら支援します。	職員の質の向上	PDCAサイクルによる支援の振り返りと実践を積み重ね、職員個人の考えに偏った支援とせず、チームで考え動く体制で支援する。外部研修への積極的参加で知見を深める。
主な行事等	自主事業：ペアレントトレーニング、スポーツ活動（運動）、芸術活動（書道、絵画、工作、和太鼓、歌などの音楽、ダンス）、英語教室、農業体験、お仕事体験 地域との連携事業：大宮神社秋季祭典参加、知久町1丁目商栄会・伝馬町2丁目商栄会事業との連携事業（プランター植栽作業、人形劇フェスタ歩行者天国イベント、ハロウィン企画、丘のまちフェスティバル参加）、お仕事体験（社会福祉協議会が主催するプチバイト、地元企業見学・体験など）		